保護者のみなさまへ　　令和2年2月29日

令和元年度　学校評価アンケート結果について（お知らせ）

板野中学校長　山田　匠

12月に学校評価アンケートをご依頼いたしましたところ，ご協力いただき，誠にありがとうございました。生徒のみなさん，保護者のみなさまからいただきました声をしっかり受け止め，今後の「より良い学校づくり」に活かしてまいりますので，なお一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。なお，集計結果の詳細につきましては，後日本校ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。

「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80％を超えており，評価のよい項目	
◎保護者	
・子供は、楽しく学校生活を送っている。	90.3%
・子供は、学校でいじめもなく、友だちと仲よくすごしている。	90.0%
・子供は、場に応じて、聞こえる挨拶をしている。	86.4%
・子供は、遅刻をしないなど時間を守って生活している。	81.0%
・子供は、自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。	97.8%
・学校は、生徒同士のトラブルや悩みなど、生徒が相談しやすい環境づくりに努めている。	82.4%
・子供は、予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができている。	81.7%
・保護者は子供の良いところを知っている。	97.5%
・子供は、自分が大切な存在であると思っている。	87.1%
・部活動はガイドラインを守り、活動ができている。	86.0%
・学校は美しく整えられている。	84.9%
・学校や先生は、いじめや差別のない学校づくりに努力している。	81.0%
・学校行事や講演会は、楽しく、充実している。	87.1%
・学校は積極的にPTA活動に協力したり、地域との連携を大切にしようとしている。	90.0%
・学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している。	94.3%
・学校の便りから、学校の取り組みや生徒の活動の様子がよく伝わる。	86.0%
・学校から発信されるホームページ、マチコミメールは役に立っている。	86.0%
◎生徒	
・学校での生活は楽しい。	89.8%
・学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。	94.7%
・場に応じて、聞こえる挨拶をしている。	86.6%
・遅刻をしないなど時間を守って生活している。	85.2%
・自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。	95.4%
・先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。	84.2%
・社会のルールを守って生活している。	91.2%
・部活動ガイドラインを守り、活動ができている。	81.3%
・事故、不審者、災害等から身を守る方法を知っている。	89.4%
・時間いっぱい清掃に取り組んでいる。	83.1%
・学校や先生は子供同士のトラブルや悩みなどに素早く対応してくれる。	83.1%
・いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくろうとしている。	89.8%
・学校行事や講演会は、楽しく、充実している。	89.8%

「よくあてはまる」「ややあてはまる」が60％に達しておらず，あまり評価のよくない項目	
◎保護者	
・子供は、授業の内容を理解している。	58.8%
・子供は、家庭学習をする習慣が身についている。	46.2%
・子供は家庭でも読書をしている。	29.0%
・子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている。	43.0%
・子供は「とことん続ける目標」で、自信につながっている。	57.3%
・子供が道徳でどんなことを学んでいるか知っている。	49.1%
◎生徒	
・朝読書以外にも読書をしている。	47.9%
・地域の行事に参加している。	48.6%

※うら面もあります。

評価の分析と今後の取り組みについて

☆生徒の調査について

学校生活全般については質問項目では，「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80％を大きく超えており，概ね満足しているといえます。ただ，「学校での生活は楽しい」，「学校や学級で，いじめもなく仲よくすごしている」の2項目については，限りなく100％に近づけたい項目ではあります。

「先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。」の調査は84．2％と高い数値になっています。昨年度の調査の「先生は，困ったことや悩んでいることの相談がしやすい」から質問表現を若干変更しているますが，20ポイント以上の上昇があります。生徒の学校生活全般が改善され，安定してきたことで，「学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。」の質問では非常に高い数値となっています。生徒相互の人間関係が良好に進んでいることで，困りごとや悩みが減少していることが考えられます。そして，巡視や面談・声かけ等を増やし生徒の日々の変化を素早く察知することに取り組んだ結果と言えると思われます。

学年別の調査結果では，3年生の設問項目2の「学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。」の調査結果が2年生のときの同調査から大きく改善し，「よくあてはまる」は64．5％から78．5％に上昇しています。また，1年生のときの調査に比べ、「自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。」は「よくあてはまる」が82．1％から88．2％。「道徳の時間に積極的に取り組んでいる。」は「よくあてはまる」が24．2％から31．2％。「自分には良いところがある。」は「よくあてはまる」が21．1％から　31．2％へとそれぞれ大幅に上昇しています。3年生は生徒間の人間関係が改善され，またトラブルが素早い対応で解決され，　3年生の3年間での成長が感じられます。

学力・学習指導については，表現できる力がアップしてきており，書く力もついてきたと考えられます。

今後の課題は次の6つが重点目標です。

Ⅰ，先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。
Ⅱ，自分の考えや意見を伝える力など、表現できる力がついている。
Ⅲ，朝読書以外にも読書をしている。
Ⅳ，学校や先生は子供同士のトラブルや悩みなどに素早く対応してくれる。
Ⅴ，「とことん続ける目標」で、自信につながるようになった。
Ⅵ，いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくろうとしている。

中でも令和2年度は設問項目Ⅳ，Ⅴは最重点目標となります。「とことん続ける目標」の徹底で自己肯定感を磨き，それによって学習意欲を増加させるよう取り組みます。そして，学校からの情報発信力をさらに向上し，いじめ対応を素早く，スピード感をもって対処し，学習の土台となる「人間力づくり」「人間関係づくり」を最優先に取り組みます。

今後も「子どもたちのより良い成長」を目指し，学校改善に取り組んでまいりますので，ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

☆保護者方々の調査について

学校生活全般については，「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80％を超えており，90％以上の解答や，「よくあてはまる」の回答だけで90％に近いものもあり，概ねご理解いただいていると思います。また，生徒の回答（数値）とも類似しています。昨年までのデータと比較しても，大きく上がったものはありますが，大きく下がったものはありません。好評価の中でも特に登下校の生徒の評価が良く出ています。「子供は、自分の考えや意見を伝える力が身についている。」や「子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている。」が「よくあてはまる」の回答が少ないです。生徒の夢や，考え，意見を保護者の方に見てもらったり，聞いてもらったりする情報発信を強化する必要があります。また，「子供は『とことん続ける目標』で、自信につながっている。」の肯定的な意見が伸びていません。保護者の方に『とことん続ける目標』の取り組みが浸透していないと同時に，伝わっていないことがあげられます。家庭教育と学校教育が一体となって取り組みたい活動でもあり，設定している『とことん続ける目標』を保護者の方に知ってもらうとともに，振り返りシートの保護者の方の記入について協力を依頼し，学校と家庭が歩調を合わせて生徒の自己肯定感の育成を行っていきたいと考えています。

人権教育の設問項目において，肯定的な意見は80％前後と高い結果が出ていますが，「よくあてはまる」のポイントが少なく，「ややあてはまる」のポイントを加えると高くなっています。

保護者の皆様方への情報発信は好評価となっています。今年度，保護者の皆様が学校を訪問するPTA活動や学校行事，学校公開，講演会などで，その機会が増えているとともに参加者が大幅に増加しています。学校からの保護者への情報は適切に伝わっていることが考えられます。今後とも保護者の皆様方からの意見や情報を，教職員に日常的に伝わる情報交換を高めていきたいと考えています。